



五小だより

国立市立国立第五小学校
学校だより

No.7

令和3年(2021年)10月29日

対話とタブレット

校長 向井 美紀

学校の帰り道、沈む夕日にうっすらと形を現す富士山の姿を見ました。灰色の雲海と薄いオレンジ色の夕日の中に浮かび上がる富士山の姿に感動し、思わず写真を撮りました。その美しい景色を共有したいと、友人に写メールを送りました。

当たり前のように、私たちは毎日のようにスマートフォンやPC、タブレットを使い、SNSを駆使し、その便利さを享受しています。本校でもオンライン授業参観や一人1台端末のタブレットを活用した授業、オンライン会議・研修も行われるようになってきたように、加速度的にIT化が進んでいます。



昨年度から、国語科を通して「主体的にかかわる児童の育成」というテーマで校内研究を進めております。研究授業も今年度は5つの授業が終わったところです。どの研究授業もコロナ禍ではありますが、課題を解決するために、ソーシャルディスタンスをとりながら、友達との直接的な対話を重要視していました。

対話が、メールやチャットと違う点は、直接、相手の反応を感じながら、会話をするということではないでしょうか。相手に伝えたいと思う気持ちが話し手の声や表情にも表れると、より伝わりやすくなります。

一方、10月にはタブレットで考えを共有する3年生の研究授業がありました。グループ内でのメンバーの考えが一度に簡単に共有できるよさが見られました。

このように直接的な対話を中心に据え、タブレットでの子供たちの考えを共有する効果的な方法の事例を重ねつつ、言語力や表現力を伸ばしていきたいと考えています。そして、上手に情報機器やSNSを使い、人と人がつながり、共に課題を解決しようとする人になってほしいと願っています。

新型コロナウイルス感染症リバウンド防止期間が終了しましたが、引き続き、感染予防に努めながら教育活動を行ってまいります。ご家庭でも感染予防策の徹底をお願いいたします。学校行事の変更点がありましたら、おたよりや学校メール等で連絡いたします。

11月の行事予定

生活目標 進んで仕事をしよう

1日(月)	開校記念日 クラブ④	18日(木)	歯科講話(2・4・6年)
2日(火)	矢川探検(4年)	19日(金)	音楽会 児童鑑賞日
3日(水)	文化の日	20日(土)	音楽会 保護者鑑賞日
5日(金)	4時間授業	22日(月)	振替休業日
8日(月)	クラブ⑤	23日(火)	勤労感謝の日
9日(火)	ブラッシング指導(1-1,1-3,1-4)	24日(水)	保健朝会 音楽会片付け(5年)
10日(水)	全校朝会 ブラッシング指導(3-1,3-2,1-2)	25日(水)	避難訓練
11日(木)	4時間授業	26日(金)	SOSの出し方教室(5年)
12日(金)	ブラッシング指導(5-1,5-2,つくし)	29日(月)	クラブ⑥
15日(月)	委員会⑥	30日(火)	薬物乱用防止教室(6年) 保護者会(1・2・3年つくし)
16日(火)	1年生5時間授業開始 音楽会準備(6年)		
17日(水)	音楽朝会 音楽会リハーサル	11/24~12/3	トライ&チャレンジ

児童の様子

図工専科 小松美和

図工室で授業をしている2年生以上の児童の様子です。2年生は絵の具の混色を学習して肌の色や空の色をつくり、運動会の絵を描きました。3年生は、絵の具を混ぜた色紙粘土で小物入れをつくっています。4年生は、専門家も使うクレパスや絵の具のいろいろな技法を学習しました。5年生は、自分でデザインしたシューズをつくっています。靴は左右2つ作らなければならないので大変ですが、できあがりを楽しみに頑張っています。6年生は木工作「ミニチェアー」に取り組んでおり、もうすぐできあがります。

つくり始めの時は不安そうな表情を見せている児童でも、完成の見通しが立ってくると、どの子もワクワクするようで、うれしそうな様子に変わり、より真剣に取り組むようになりました。

音楽会について

音楽会委員長 佐藤陽子

昨年実施することができず、1年延期された音楽会。いよいよ今月19日(金)に児童鑑賞日、20日(土)に保護者鑑賞日の2日間で実施いたします。

本来なら、学校生活の中では様々な場面で子供たちの歌声や演奏が響き、それは誰にとっても、気持ちの安定や心と心のつながり、学級や学年、学校全体の一体感を生み出すことにつながっていたはずですが、しかし、この2年間は様々な活動が制限され、なかなかそうした環境がつくれなかった状況がありました。今年も引き続き、活動が制限された中ではありますが、感染症対策を行い、可能な形を検討しながら各学年本番に向けて練習に取り組んでいます。今、子供たちは改めて、みんなで歌声を響かせる心地よさと喜び、演奏を合わせる難しさと充実感を味わっています。

「とどけよう、わたしたちの音楽」。このスローガンのもと、今、味わえている音楽をする喜びを、皆様にお届けできればと思います。運動会同様、当日は感染症対策のため、入場制限や入れ替え制など様々な面でご協力をお願いすることも多くなりますが、どうぞご理解の上、子供たちの歌声、演奏を楽しみにお越しく下さい。

トライ&チャレンジ

生活部担当 鈴木 めぐみ

11月24日から12月3日に「トライ&チャレンジ」の取り組みがあります。子供たちがすすんで奉仕活動を体験することを通し、社会の一員としての自覚を高め、健全で豊かな心を育むことをねらいとしています。

五小では、1・2年生の児童は、校庭の落ち葉拾いを行い、3～6年生の児童が近隣の公園などで清掃活動を行う予定です。(つくし学級は交流学年と一緒に活動)

「自分たちもみんなのために役に立つことができる。」「社会の役に立っている。」と感ずることができるような経験を積ませたいと思います。ご家庭でも、ぜひ励ましの言葉かけをお願いいたします。(内容は各学年だより参照)

特別支援学級合同宿泊について

つくし学級担任 山田 芽久

10月12日(火)～10月13日(水)に、国立市内の小学校の全ての特別支援学級と合同で宿泊学習に行きました。一日目は羽村市動物公園へ行き、埼玉県の名栗げんきプラザという宿泊施設に泊まりました。事前学習から児童の学ぶ意欲が高く、自分たちで動物園や宿泊施設についてタブレットパソコンで調べ学習をしたり、実際に持って行く荷物を用意して整理したりする活動に積極的に取り組む姿が見られました。

当日は残念なことに雨となりましたが、動物園では合羽を着て動物たちを見学し、キリンの大きさに驚いたり、モルモットに慎重に触ったりしながら、楽しく過ごすことができました。施設に着いてからはプラネタリウムを楽しみました。二日目は施設のホールで他校との交流会をしました。感染症対策で距離を取りながらの交流となりましたが、一小杉の子学級さんが工夫を凝らしたゲームやダンスを考えてくれたおかげで、児童たちは楽しむことができたようでした。

宿泊学習に向けて、気持ちを切り替えることや自分のことは自分ですることの大切さなど、事前学習だけでなく日頃の学校生活全体で話してきましたが、宿泊学習後も生活や学習にしっかり取り組もうという児童の姿から、改めて宿泊学習の意義を感じました。